



お客様保管用

家庭用蓄電システム

取扱説明書

リチウムイオン蓄電システム

蓄電容量：6.5kWh

品番：M6515

このたびはリチウムイオン蓄電システムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

保証書別添付

株式会社メテア
〒337-0003 埼玉県さいたま市見沼区深作3-3-2
TEL:048-878-8724 FAX:048-878-8734
<http://www.medea.co.jp>
<https://medea-match.wixsite.com/match>

もくじ

安全上のご注意	2
リチウムイオン蓄電システムについて	6
製品内容	7
各部説明	7
設置について	8
お買上げ時の初期設定について	10
運転モードの説明	15
環境温度	17
接続使用できる機器の例	17
待機電力と保管・保存	17
故障かな？と思ったら	18
外形寸法	19
仕様	19

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠ 注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。		実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。		

* お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告

【運搬・設置時】

	室内設置モデルであり、屋外には設置しない 火災、感電、漏電、故障の原因となります。		一人で本機を持ち上げない 腰痛や本機の落下によるけが、本機の故障の恐れがあります。
	設置は製品の質量に耐えられるところに確実に行う けが、故障の原因となります。		本機を逆さまや横倒しで運搬・設置しない けがや故障の原因となります。
	内蔵の蓄電池に電気が蓄えられており、感電しないよう取り扱いには十分注意する 通常の電気製品と異なりAC入力プラグをコンセントから抜いても蓄電池からの放電により感電するおそれがあります。		毛足の長いじゅうたんや座布団の上など不安定な場所に置かない 本機が転倒した場合、けがや重大な事故につながります。
	接地極付コンセントを使用する 故障や漏電のときに、感電する原因となります。 コンセントの交換やアース工事は、販売店または施工店にご相談ください。		本機がキャスターのロック(4か所)、 確実に固定されていることを確認する けがの原因となります。

安全上のご注意

⚠ 警告

【運搬・設置時】

 定格15A以上・AC100Vのコンセントを単独で使う他の機器と併用すると、発熱による火災の原因となります。	 AC入力プラグは根元まで確実に差し込む差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは感電や火災の原因となります。
 AC入力プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って抜く感電、ショート、発火の原因となります。	 AC入力コードが壁と本機の間に挟まれないよう取り扱いには十分に注意するコードを傷つけ感電や発火のおそれがあります。
 本機のコード・プラグが破損するようなことはしない（傷つける、加工する、熱器具を近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。	 ぬれた手で、AC入力プラグの抜き差しはしない感電の原因となります。

【使用時】

 取扱説明書の指示・仕様から外れた不適切な使用を行わない感電や発煙、発火、故障の原因となります。	 AC入力プラグを、絶対に出力コンセントに差し込まない蓄電池の劣化や故障の原因となります。
 出力コンセントの中に金属、紙、水などの異物を入れない感電や発煙、発火、火災の原因となります。	 延長コード、テーブルタップなどを出力コンセントにつなぐ場合は、1500W対応でないものを使用しない発熱・火災の原因となります。
 人の安全や社会機能に影響を与える制御機器などには使用しない誤動作による事故の原因となります。	 人身にかかる医療機器には使用しない誤動作による事故の原因となります。
 ペースメーカーなどを使用している人は本機に触れたり、手の届く範囲に近づかないペースメーカーに影響を与える原因となります。	 すき間や背面排気ファン部の中に手を入れたり、異物を差し込んだりしないけが、感電、故障の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

安全上のご注意

⚠ 警告

【使用時】

 水ぬれ禁止	水やペットの糞尿、その他の液体をかけたり、ぬらしたりしない 感電・故障の原因となります。	 禁止	本機の上に花瓶、植木鉢、水槽などの水を入れた容器を置かない 感電・故障の原因となります。
	一度でも転倒させたときは、使用を中止し、修理相談窓口へ電話する 使用を継続すると感電・発熱・火災のおそれがあります。	 禁止	本機の上に乗ったり座ったりしない けが・故障の原因となります。特にお子様にはご注意ください。
 禁止	強い衝撃をあたえない けが・感電・故障の原因となります。 特にお子様にはご注意ください。	 禁止	火の中に入れたり、加熱をしない 発熱・火災・故障・寿命低下の原因となります。
	内蔵蓄電池の電解液が衣類に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流す 皮膚に障害を起こす原因となります。 皮膚に付着したときは医師にご相談ください。	 禁止	ガソリンやベンジンなどの引火性溶剤を近くに置かない 火災の原因となります。
 禁止	内蔵蓄電池の電解液が漏れたときは素手で液を触らない 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。	 禁止	ぬれた手で本機や操作部、コード類をさわらない 感電・故障の原因となります。

【日常のお手入れ時】

	AC入力プラグのほこり等は定期的にとる プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因となります。AC入力プラグを抜き、乾いた布でふいてください。	 禁止	カバーを外したり、修理、分解、改造、取り外しはしない 感電・火災・やけど・けが・故障の原因となります。
 禁止	直射日光にあてたり、近くで発熱機器および蒸気の出る機器を使用しない 火災・故障・寿命低下の原因となります。	 禁止	吸気口及び排気口のすぐ近くに物を置いたり、ふさいだりしない 内部の温度が上昇し、火災・故障・寿命低下の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 警告

【使用時】

	本機の近くで殺虫剤などの可燃性ガスを使用しない 引火し、やけどや火災の原因となります。		使用中は移動させない 発熱・発火・火災の原因となります。
	本機の誤作動または不具合による使用 機器の機能停止や損傷、データ消失、周辺機器への影響などが発生しても、一切の責任は負えません。		周囲温度が高い状態で使用しない 故障・寿命低下の原因となります。
	三ヶ月に一度フィルターに掃除機をかけて機内の埃を吸い取って掃除する フィルターの目詰まりにより、発熱・故障の原因となります。		本機を日本以外の国で使用しない国外で使用すると、電圧・使用環境が異なるため、発煙・発火・火災の原因となります。
	一般ごみとして廃棄しない ゴミ収集車内や集積場での発煙・発火の原因になります。廃棄する場合は、お買上げの販売店、または施工店へご相談ください。		湿気やほこりの多い所・油煙や湯気が当たるような所(調理台や加湿器のそばなど)に置かないでください。 火災・感電の原因になることがあります。

免責事項について

- お客様もしくは第三者が本機の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機の使用に際して接続した機器の故障などの補償や、本機の故障によって生じた本機以外の直接・間接の損害について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機の不具合など何らかの原因で、外部メディア・記録機器などに記録ができなかった場合や外部メディア・記録機器などに既に記録されていた記録内容が破損・消滅した場合など、いかなる場合においても、記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切の責任を負いません。また、いかなる場合においても、当社にて記録内容の修復、復元、複製などはいたしません。あらかじめご了承ください。

リチウムイオン蓄電システムについて

停電や自然災害はいつ起きるかわかりません。店舗・公共施設・オフィスをはじめ住宅にも非常時用電源の備えがあれば安心です。リチウムイオン蓄電システムは、ふだんは蓄電池に電気を蓄えておき、停電の際には接続している特定機器（通信機器など）に蓄電池から自動的に電力を供給します。

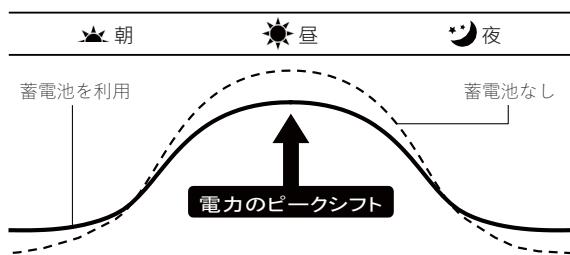
主な特長

- 高容量のリチウムイオン蓄電池を採用
電気自動車等に使用されている高容量・高耐久の18650サイズ（直径18mm×高さ65mm）の円筒型リチウムイオン蓄電池（セル）を採用しました。
- タイマー制御
電力需要の平準化に役立つピークシフト機能（下段の説明を参照）を実現します。
- 警報ブザー付
過負荷や蓄電池の残量がわずかになった場合、警告音でお知らせします。

ピークシフトについて

電力需要の平準化のために、電力需要が最大となる時間帯の電力の一部を電力需要の少ない時間帯に移行させることを「電力のピークシフト」と呼び、電力不足への対策方法のひとつとして注目されています。

本機は、電力需要の少ない時間帯に充電した蓄電池から、接続した特定機器に電力を供給し、電力需要の多い時間帯に系統電力からの供給を止めるようタイマーを設定することで、電力需要の平準化を行えます。



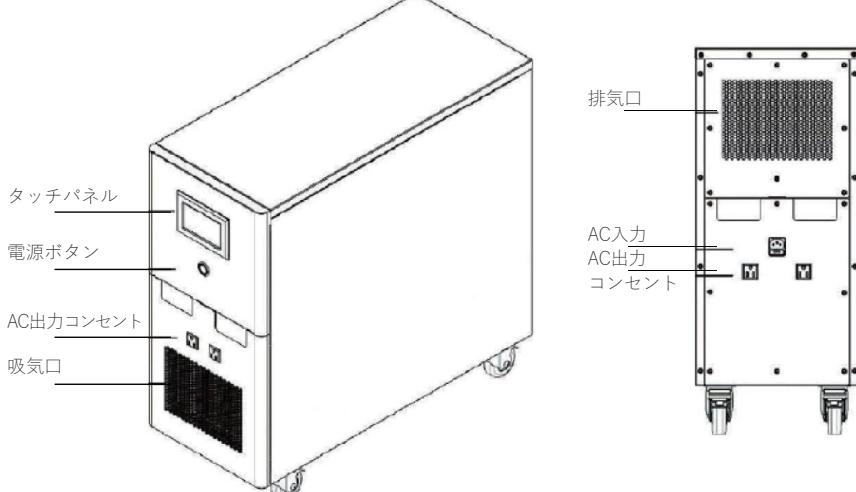
UPSについて

無停電電源装置のこと。通常運転時は商用電源からの電力をそのままスルーで出し、同時にバッテリへ充電してバックアップ運転に備えます。停電時、バッテリ給電によるインバータ運転に自動的に切り替わって、接続している特定機器へ電力を供給します。

製品内容

- M6515本体
- AC電源ケーブル
- 取扱説明書（本書）
- 保証書

各部説明

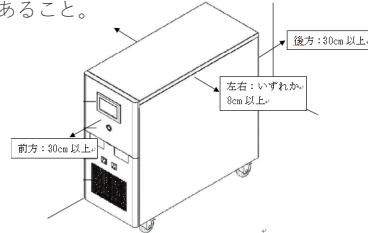


設置について

■ 設置場所

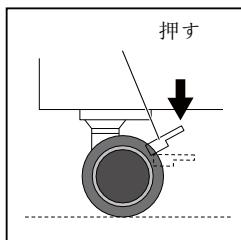
本機を設置する前に、設置場所が以下の条件を満たしていることを確認してください。条件を満たしていない場所に設置すると、不具合が生じる原因になります。

- ① 左右のいずれか1面に通気のためスペース（8cm以上）があること。
- ② 前方、後方にそれぞれ支障のないスペース(30cm以上)があること。
- ③ 床面は本機の質量に耐えうこと。
- ④ 床面が水平であること。
- ⑤ 室内であること。
- ⑥ 近くに熱・火気・火花発生源がないこと。
- ⑦ 吸排気口を塞ぐような障害物がないこと。
- ⑧ 直射日光が当たらないこと。
- ⑨ 閉ざされた空間ではないこと。上部に物を置かないこと。
- ⑩ 倒したり投げたり、極端に強い振動・衝撃が加わらないこと。
- ⑪ AC100V、15A以上の接地極付きコンセントが単独で使用可能であること。
- ⑫ 通気スペースが確保され（右図）、壁や天井などが通気の防げとなっていないこと。



■ 機器の固定

- ① キャスターが本体の前後方向と平行となり、かつ、キャスターロックレバーが内側にくるように4か所のキャスターの位置を調整します。
- ② キャスターロックレバーを押してキャスターをロックします。（4か所）
- ③ 本機を移動する時は、必ずキャスターをロックしてください。本機を移動する時は、キャスター ロックを外してから行ってください。



正面図



側面図

設置について

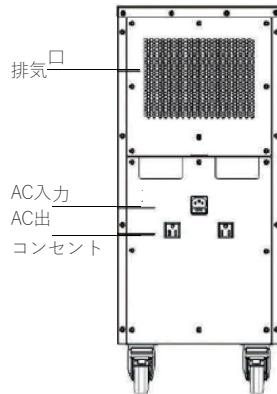
■ 運転音

充電中・放電中に運転音（前面 1 mにおいて約 40 dB）が発生します。設置場所によっては耳障りに感じる場合がありますので、運転音が気にならない場所への設置を推奨します。

■ アース（接地）

付属のAC電源ケーブルは、確実にアース接続できるよう接地（アース）極付コンセントとなっております。感電防止のため、必ずアースを確実に取り付けてください。

- ① 必ず接地極付コンセント（AC100V・15A以上）を単独でご使用ください。
- ② 設置場所の変更や移設の際にも、必ず接地極付コンセントをご使用ください。
- ③ 接地極付コンセントがないときは電気設備技術基準等に基づき、必ず電気工事士による接地極付コンセントの施設とD種接地工事を行ってください。
- ④ ガス管や水道管、電話や避雷針のアース回路および漏電遮断器を入れた他の製品のアース回路には、接続しないでください。
- ⑤ アースについてご不明な点は、販売店または施工店にご相談ください。



設置場所

機器の固定

運転音

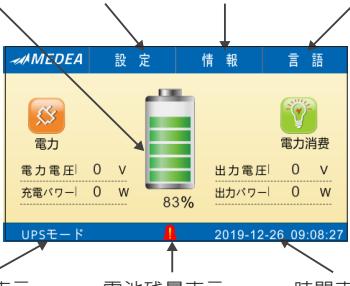
アース（接地）

お買上げ時の初期設定について

■ AC電源ケーブルの接続

本機背面にあるAC入力部にAC電源ケーブルを接続します。ケーブルの逆側をAC100Vコンセントに接続してください。

■ 電源をON/OFFにする

電源をONにする	電源をOFFにする
<p>電源ボタンを3~5秒程度押すと本機が起動し電源がONになります。電源ONの状態では電源ボタンが丸く緑に点灯します。</p> <p>起動後ホーム画面が表示されます。一目で状況を把握できるよう、ほとんどの情報はホーム画面で確認します。</p>  <p>The home screen displays the following information:</p> <ul style="list-style-type: none">蓄電池情報 (Battery Information): Shows battery level at 83%.各種設定 (Various Settings): Includes a UPS mode indicator.システム情報 (System Information): Shows output voltage and power.言語選択 (Language Selection): Shows the current language as English.モード表示 (Mode Display): Shows UPS mode.電池残量表示 (Battery Capacity Display): Shows the battery level at 83%.時間表示 (Time Display): Shows the date and time as 2019-12-26 09:08:27.	<p>電源ボタンを3~5秒程度押すと本機が起動し電源がONになります。電源OFFの状態では電源ボタンの丸い緑ランプが消灯されます。</p>

■ 言語選択

ホーム画面メニューの「言語」から、ご希望の言語を日本語・中文・Englishから選択してください。（初期設定は日本語となっています。）



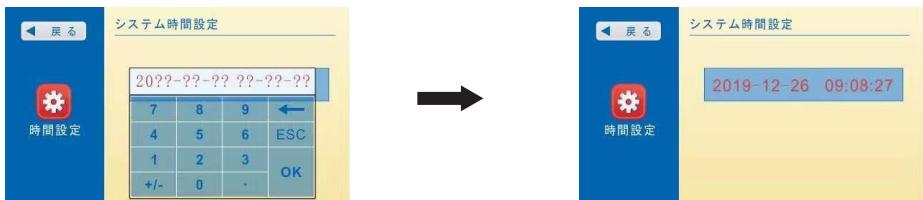
- AC電源ケーブルの接続
電源をON/OFFする
言語選択
時計設定
のインバーター
警報音設定
製品情報
初期状態に戻す
システム情報
蓄電池情報
消費電力情報
ラメイクシステム入力パ
設運定モードの

お買上げ時の初期設定について

■ 時計設定

ホーム画面右下の日時を確認します。変更の必要がある場合には「設定」から「時計設定」を選び、システム時間設定を行います。

表示される日時部分をタッチすると変更画面が表示されますので、値を入力しOKを押して終了します。

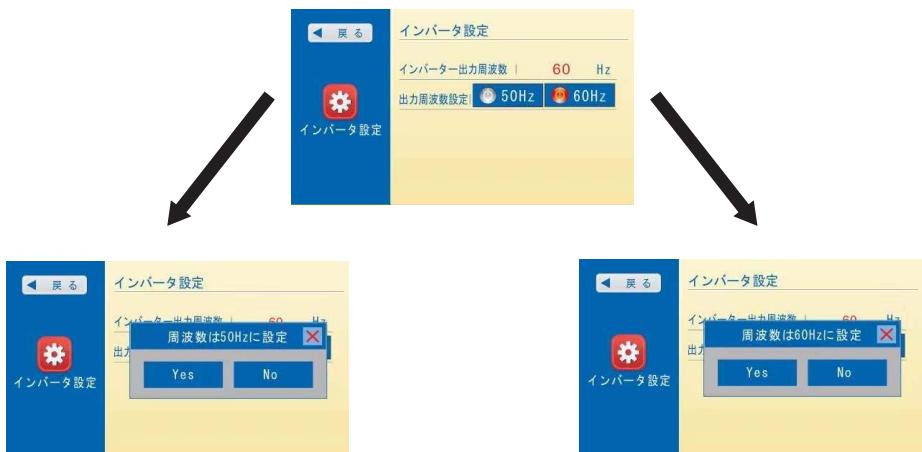


■ インバータの設定

日本の電源周波数は、およそ、富士川（静岡県）と糸魚川（新潟県）を境に東側は50Hz、西側が60Hzとなっています。

ただし、境界付近には「50Hz」と「60Hz」の混在地区もございますので、ご注意ください。また、引越し先が、東西の境界近くなどでその地域の周波数が不明な場合は、引越し先の電力会社へご確認ください。

- ①「インバータの設定」を選び、周波数設定を行います。
- ②「50Hz」「60Hz」をタッチして出力周波数の確認画面が表示されます。
- ③「Yes」をタッチすると設定終了します。

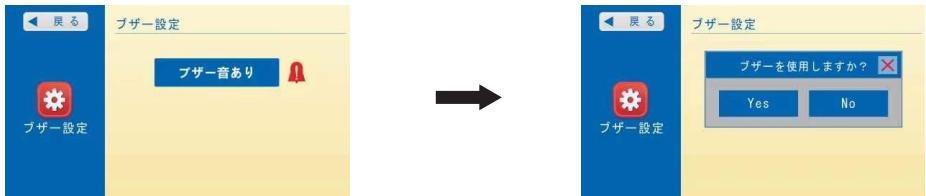


お買上げ時の初期設定について

■ 警告音設定

警告時のブザー音をON・OFFすることができます。

警告音は異常を知らせる為のブザーなので基本的にはONの状態にしておきましょう。



- AC電源ケーブルの接続
- に電源をON/OFFする
- 言語選択
- 時計設定
- のインバーター
- 警告音設定
- 製品情報
- 初期状態に戻す
- システム情報
- 蓄電池情報
- 消費電力情報
- 電力系統入力情報
- 設定モードの

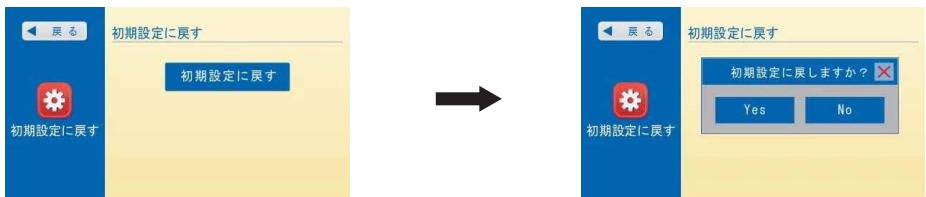
■ 製品情報

製品型番、シリアル番号及びソフトウェアバージョン情報が確認できます。



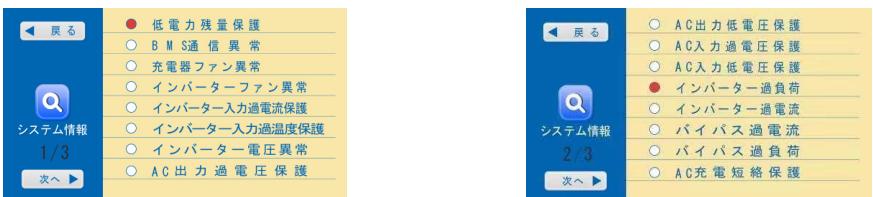
■ 初期状態に戻す

必要に応じて設定を工場出荷状態に戻すことができます。



■ システム情報

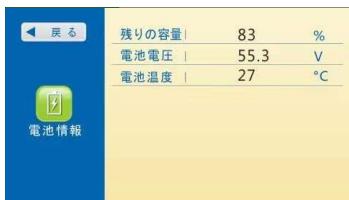
全部で3ページがあり、各項目に該当があれば、○から●になります。



お買上げ時の初期設定について

蓄電池情報

電池残量、電池電圧、電池温度情報が確認できます。



消費電力情報

出力電圧、出力パワー、出力周波数などの情報が確認できます。



電力系統入力パラメーター情報

電力系統の電圧、周波数、充電温度などの情報が確認できます。



運転モードの設定

「運転モード」をタッチします。「UPSモード」、「ピークシフトモード」から変更したいモードをタッチします。



「UPSモード」の設定

「UPSモード」をタッチします。設定の確認「はい」「いいえ」が表示されますので、「はい」をタッチします。



「ピークシフトモード」の設定

「ピークシフトモード」をタッチします。設定の確認「はい」「いいえ」が表示されますので、「はい」をタッチします。このモードでは、タイマー設定を行います。



お買上げ時の初期設定について

「ピークシフトモード」のタイマー設定

ピークシフトモードを選択した後、右側のタイマー設定をタッチします。
変更する場合、変更したい数字をタッチし、入力画面で値を入力しOKをタッチします。
例として、充電時間帯が22:00～8:00、放電時間帯が8:00-18:00に設定終了です。



ご注意

分電盤と連携する場合、ピークシフトモードタイマー設定を分電盤の充放電時間帯を一致に設定してください。



電池残量は10%以下になる場合、警告ブザーは「ピピピ」という音鳴ります。既にバッテリ残量は下限値です。至急AC100Vコンセントから確実に充電を行ってください。ホーム画面下のブザーボタンをタッチして「Yes」をタッチするとブザー音は消えます。10分後AC100Vコンセントに接続しないと本機は自動的に電源OFFとなります。



- AC電源ON/OFF
- 言語選択
- 時計設定
- インバータの設定
- 警告音設定
- 製品情報
- 初期状態に戻す
- システム情報
- 蓄電池情報
- 消費電力情報
- 電メカ系タブ入力情報
- 設定モードの選択

運転モードの説明

■ UPSモード

UPSモードが設定した後、例として、接続機器の消費電力が900Wの場合、AC100Vコンセントからの充電入力は550W～600W程度の範囲が最大の充電入力となります。本機はAC100Vコンセントから充電しながら、接続機器へ放電します。



UPSモード

モードシフト

停電時

過負荷

■ ピークシフトモード

ピークシフトモードが設定した後、例として、接続機器の消費電力が900W、放電時間が8:00～18:00の場合、AC100Vコンセントからの充電を停止します。本機から接続機器へ放電します。本機の出力電圧は100V、出力は900Wです。



■ 停電時

停電時、UPSモードでもピークシフトモードでも本機は自動的にスタンドアロンに切り替えます。AC100Vコンセントからの充電を停止し、本機からの放電を開始します。



運転モードの説明

UPSモード

モードシフト

停電時

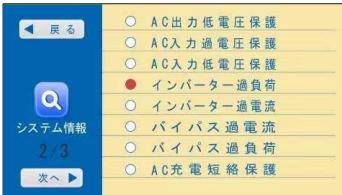
過負荷

過負荷

1.2~1.3倍過負荷(1800W<負荷電力<1950W, 10分後保護)の場合、警告ブザーは「ビビビ」という音鳴ります。10分後、本機は放電を停止し、警告ブザーは「ピーピーピー」という音鳴ります。同時に、ホームページのブザーボタンが点滅状態になります。システム情報画面のインバーター過負荷が●になります。

1.3~1.5倍過負荷(1950W<負荷電力<2250W, 10秒後保護)の場合、警告ブザーは「ビビビ」という音鳴ります。10秒間後、本機は放電を停止し、警告ブザーは「ピーピーピー」という音鳴ります。同時に、ホームページのブザーボタンが点滅状態になります。システム情報画面のインバーター過負荷が●になります。

ご注意：過負荷が発生した後、本機をしばらくして再起動してください。



接続機器の消費電力が1800W~1950W



接続機器の消費電力が1950W~2250W



接続使用できる機器の例

■ 使用可能なものの

洗濯機、液晶テレビ、ノートパソコン、携帯、冷蔵庫、照明器具など

「*通常時、特定負荷を接続した場合の容量の合計は900W以内（蓄電池の充電に最大で600W使用する為）
非常時、特定負荷を接続した場合の容量の合計は1500W以内（蓄電池に充電されない為）」



環境温度

- 環境温度0°C～40°C、湿度20%～85%（結露なきこと）の水に濡れない環境へ設置してください。
- 塵・埃が多い環境には設置しないでください。
- 直射日光が当たらない場所に設置してください。

待機電力と保管・保存

- 蓄電池の放電下限値は、表示残量約10%です。
- 本機の運用は極力余裕を持った運用をお勧めしておりますので、少なくとも表示残量が30%～20%になりましたら、速やかにAC100Vコンセントから確実に充電を行うよう心掛けてください。
- 表示残量が下限値に達し放電停止に至った場合は直ちにAC100Vコンセントから確実に充電を行ってください。
- 放電下限値の状態で放置した場合、待機電力や自然放電で確実に過放電状態となり、著しい性能劣化のみならず再充電することができなくなります。
- 長期保管・保存・放置した場合、電池残量を50%以上充電して、電源をOFFにして放置してください。約3ヶ月程度で完全満充電・満放電を行ってください。

過放電による不具合や故障は一切保証
対象になりません。永遠く本気をご愛
用いただく為にも余裕を持った運用を
心がけてください。

■ 保管時のご注意

高温多湿・塵埃を避け、直射日光が当たらない所で保管してください。
定期的な状態確認（充電）を忘れずに行ってください。

■ 使用できないもの

掃除機、エアコン、ドライヤー、電子レンジ、IHクッキングヒーターなど
(起動電流が15A以上の機器)

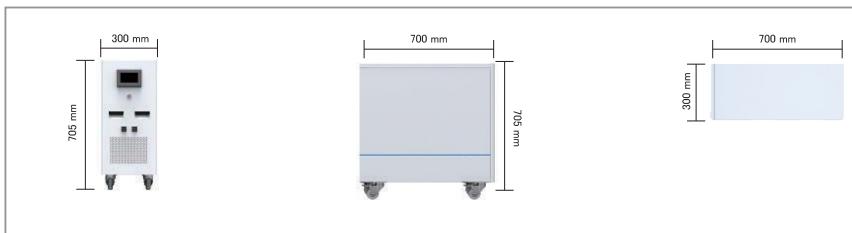
故障かな？と思ったら

故障かなと思われた時は下記項目を参照の上対処方法をお試しください。

不具合が改善されない場合、使用を中止し電源をOFFにして本機に接続されているケーブル類を全て外した後、販売店へご相談ください。

主な症状	考えられる原因	対処方法
電源ボタンを押しても電源が入らない	電源ボタンを3秒間長押していない	電源ボタンを3秒間長押ししない
	電源をOFFにしてからすぐに電源をONにしようとしている	電源をOFFにした後、30秒～1分程度間隔をあけたから再度電源ボタンを3秒間長押しする
本機が放電を自動停止する	蓄電池の容量が備蓄容量以下になっている	備蓄容量まで充電する
	タイマー設定による停止	タイマーの設定時間を見る
本機から放電ができない	蓄電池の容量が備蓄容量以下になっている	備蓄容量まで充電する
放電時間に設定しているのに、放電しない	時計の時刻が間違って設定されている	時計の時刻を正しく設定する
	タイマーがOFFになっている	タイマー設定を確認する
充電時間に設定しているのに、充電しない	蓄電池が満充電状態になっている	異常ではありません。満充電が解消されると自動で充電します
	時計の時刻が間違って設定されている	時計の時刻を正しく設定する
	タイマーがOFFになっている	タイマーをONにして設定する
AC100V入力コンセントから充電できない	停電している	復旧後に充電する（備蓄容量までは自動で充電します）
	AC入力プラグがコンセントから抜けている、または抜けかかっている	AC入力プラグをコンセントの奥まで挿入する
電池残量低下保護	電池残量は10%以下になる	至急AC100Vコンセントから確実に充電を行う
蓄電システムから音がする	ファンの動作音	異常音ではありません
	警報ブザーが鳴動している	ブザーを設定する

外形寸法



仕様

交流入出力	相数	単相2線
	定格電圧	AC100V
	定格周波数	50Hz/60Hz
	最大入力	600W
	最大出力	1500W
入力方式	接地端子付プラグ	
出力方式	接地極付コンセント	
内蔵蓄電池	リチウムイオン電池	
蓄電容量	6.5kWh	
充電時間	約10時間	
定格出力可能時間 (模擬負荷 1500W25°C)	ピークシフト時：約2.5 時間バッ クアップ時：約3.5 時間	
切替時間	20ms	
ピークシフト機能	あり	
運転音	約 40dB(充電中または放電中、正面1m)	
冷却方式	強制空冷	
使用場所	屋内設置	
動作温度範囲	0°C～40°C	
湿度	20%～85% (ただし結露無きこと)	
コード長	AC入力コード：1.5m	
外形寸法	W300mm×D700mm×H705mm (キャスター付き)	
質量	約87kg	

メモ
